

1. 出席者の確認

- ・ 2026 年度運営委員名簿（別紙）

2. 2025 年度第 9 回運営委員会の議事録の確認及び今回の議事録の作成

- ・ 第 9 回運営委員会議事録（別紙）
- ・ 今回の議事録作成担当者

- 志賀恵美子
- 久保田耕平
- 阪本由美子
- 尾畑 恵
- 中野よしみ
- 原 佳子
- 井上一夫
- 石井千津
- ⑧出町明美

3. 大津公民館長より報告

- ・ 3 月 8 日（日）駐車場の件
びわ湖マラソン 2026 による交通規制
大ホールで国会議員 県知事が出席される催しの為、利用不可

4. 事業委員会の委員数の偏りへの対応について

- 各団体の希望にもとづく、事業委員会の所属団体と担当者数(別紙)
- 楽しい公民館づくり委員会が 15 名、活動検討委員会が 12 名に対し、文化祭委員会が、取り組みの負担量に比較して人数が少ないと思われる。
- このため、以下のような対応をとる。
 - ①希望する事業委員会が未定となっていたヴォカーレ・ゼレンカについては、文化祭委員会に所属してもらう。
 - ②活動検討委員会の定員を 10 名、楽しい公民館づくり委員会の定員を 12 名とし、定員をオーバーしている人数分については、文化祭委員会に移動してもらう。
⇒活動検討委員会から 2 名、楽しい公民館づくり委員会から 3 名が文化祭委員会に移動
 - ③移動してもらう人については、以下のように選出する。
 - 1. 各事業委員会の委員長候補者を除いたメンバーのなかから、抽選で選ぶ。会長、副会長の立会のもと、厳正な抽選を行う。
 - 2. 2027 年度以降も同様な方法で、人数に偏りのある場合には、抽選により人数のバランスをとる。その場合、委員長候補者と抽選で文化祭委員会に移動した団体・個人を、抽選から除外する。

5. 定期総会にむけての準備

1) 定期総会資料の執筆分担 ⇒ 原稿締め切り 3 月 10 日（火）

①第 1 号議案 2025 年（令和 7 年）度事業報告

- 全体事業報告・・・会長
- 事務局日誌・・・事務局長
- 事業委員会の事業報告・・・各事業委員長
- 事業委員会活動日誌・・・各事業委員長
- 2026 年文化祭の振り返り…来場者及び利団会員アンケートから・・・会長

- ②第2号議案 2025年(令和7年)度 会計報告・・・会計
- ③第3号議案 2025年(令和7年)度 監査報告・・・監査
- ④第4号議案 2026年(令和8年)度 運営委員及び役員承認の件・・・新会長
- ⑤第5号議案 2026年(令和8年)度 事業計画(案)
 - 全体事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・(新会長?)
 - 事業委員会の事業計画とスケジュール・・・・・・・・(各事業委員長?)
- ⑥第6号議案 2026年(令和8年)度会計予算案
 - ・・・・・・・・新会長、副会長・事務局長、各事業委員長??

3) 2026年度役員候補者調整

- 会長・・・・山下正昭
- 副会長・・・・井上一夫
- 事務局長・・・・竹田正司
- 会計・・・・石井千津
- 監査・・・・小嶋まさみ

6. 2026年度各事業委員長、会計、事務局長の取り組み作業

1) 2026年度事業委員会の引継ぎ ⇒ 4月18日(土)の13時30分から各事業委員会開催

- ・事業委員会の役割と取り組み内容の説明
- ・新委員長等の選出調整・引継ぎ
- ⇒必要に応じて、新旧委員による会議の招集と開催

2) 事業委員会等の引継ぎ資料の保存(紙ベース・PCデータ保存)

⇒ 締切期限3月31日まで

【2025年度の対応】

- ・データ保存先のホルダーツリー
- ⇒PCデータの入力方法について・・・情報担当、古市氏からの提案???
- ①各委員会の担当者にUSBメモリーを配布して、利団室まで来て入力していただく。誰かに託けることもOKにしてはどうか。
 - ※利団室のPCにUSBメモリーを接続される場合は最初にセキュリティチェックが望ましく、USBに接続してマウスの右クリックでMicrosoftDefenderを選択してチェック可能です。
- ②デジタルデータのサイズが大きくなければ、利団の情報担当者(広報委員・古市修平)にメール添付で送る方法も可能

3) 事務局長、各事業委員長、会計から所属委員等の活動状況の報告

⇒締め切り期限 (3月31日まで)

- ・事務局長・・・運営委員会
- ・各事業委員長・・・各事業委員会（文化祭委員会については各グループ）
- ・会計・・・・・・・・会費納付状況

○「大津市立大津公民館利用者団体連絡協議会の会員資格維持規定」の第3条1)に基づく取り組み

「所属する事業委員会への積極的な協力意欲（少なくとも所属の事業委員会への出席60%の実績）があるか

⇒出席率に加えて、以下の点を考慮して評価する（2024年度第1回運営委員会での決定）

- 1) 各委員長、事務局長には、出席回数の報告に併せて、協力度の可否の判定を提出してもらおう。つまり委員長、事務局長に「注意書」発信の必要性の有無を判断してもらおう。その場合、出席回数という数字を基本にしつつ、委員会出席以外での協力（例えば自宅での作業による協力、委員会以外の日での公民館での作業による協力など）や、情報のやり取りの状況なども考慮して判定してもらおう。
- 2) 各委員長、事務局長からの報告を受け、その妥当性を評価委員会で最終判断し、その結果を運営委員会に報告する。

⇒参加や協力意欲の低い団体には注意喚起と参加協力の要請を文書で通知

7. 「登録申込書」の紛失に伴う対応について

○利団連協への「登録申込書」が事務局に届かなかった（と判断した）ため、以下の5団体に提出依頼の連絡を行った。

○その後、利団室に書類があることが分かった。

○以下の4団体には、再度提出の負担をかけてしまい、大変な迷惑をかけてしまった。心よりのお詫びの連絡をとることにする。

滋賀美術の会

湖都水墨画会

大津あきのた会中央

ラウンドクラブ

8. 各事業委員会等からの報告

○文化祭委員会

○広報・情報委員会

○楽しい公民館づくり委員会

令和8年度研修旅行実施計画

実施日 5月11, 12, 15日

3月2日造幣局博物館の予約出来次第日を決定する
行先 造幣局博物館（大阪市）、国立民族学博物館（吹田市）
人数 80名
費用 5000円、昼食付
チケット販売 利団総会終了後
9:00集合 17時帰着？

○活動検討委員会

○ギャラリー委員会

○会計

○生涯学習推進協議会

○大津市文化連盟

9. 事務局から

1) 当番団体運営委員の役割分担について

- ・大掃除の企画準備・・・阪本、井上
- ・掲示板/ロッカー点検・・・尾畑、小嶋

10. その他

1) 今後の予定

- 第10回運営委員会 3月22日（日） 10時～ 中1会議室
- 総会 4月18日（土） 10時～ 大会議室

※13時30分から各事業委員会の開催

※総会開催の事前案内（別紙）を3月1日に投函予定

2) その他